

北里大学病院・北里大学東病院(旧)を受診された患者さまへ

当院では下記の臨床研究を行っています。

本研究の対象者に該当する可能性のある方で診療情報等を研究目的に利用または提供されることを希望されない場合は、下記の問い合わせ先にお申し出ください。

研究課題名 (受付番号/承認番号)	胃癌における NUCB2 遺伝子・タンパク質発現とその臨床的意義の検索 (B21-184)
当院の研究責任者 (所属・職位)	医療衛生学部病理学 講師 松本 俊英
調査データ 該当期間	2016年4月1日から2021年3月31日までの情報を調査対象とします。
対象となる患者さま	上記期間内に胃癌で当院に入院され手術を施行された方
研究の方法 (使用する試料等)	胃癌(GC)は毎年100万人近くが診断されている。高度なGCでの積極的かつ補助的な化学療法による治療は生存率の改善につながっているが、患者の予後は依然として不良である。本研究は新たな分子標的療法の開発に向け、NUCB2発現系に着目した。現在までにNUCB2発現検索とその臨床的意義を検証した報告は乏しく、機能解析については未だ手つかずである。そこで当院で外科的切除された胃癌症例を用いたNUCB2遺伝子・タンパク質発現検索と臨床病理学的因子との相関性を、Mann-WhitneyのU検定及びSpearmanの順位相関を用いた統計解析により検証することを目的とする。 2016年4月1日から2021年3月31日までの電子カルテに記載のある診療記録、病理検体を利用します。
試料/情報の 他の研究機関への提供 および提供方法	他の機関への試料・情報の提供はありません。
個人情報の取り扱い	利用する情報から氏名や住所等の患者さまを直接特定できる個人情報は削除致します。また、研究成果は学会等で発表を予定していますが、その際も患者さまを特定できる個人情報は利用しません。
本研究の資金源 (利益相反)	本研究に関連し開示すべき利益相反関係にある企業等はありません。
お問い合わせ先	本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。 ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申し出下さい。 また、試料・情報が当該研究に用いられることについて、患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究の対象としないので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。 ただし、すでにこの研究の結果が論文などで公表されていた場合には提供していただいた試料・情報に基づくデータを結果から取り除くことができない場合がありますが、公表される結果には特定の個人を識別することができる情報は含まれません。 照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先: 所属・職位:医療系研究科 博士課程 担当者:石橋 侑(インバシ ユウ) 電 話:042-778-9853
備考	